

大久保春美記念
第18回彩の国ハート&スマイル四面卓球バレー大会開催要項

- 1 目 的
この大会は、スポーツをとおして心の豊かさや思いやりの心を育むとともに、スポーツへの参加機会の拡大と、障がい者の社会参加の推進を図ることを目的とします。
- 2 主催、運営
一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会
- 3 協 力
埼玉県総合リハビリテーションセンター 健康増進担当
埼玉県パラスポーツ指導者協議会
埼玉県障害者交流センター
- 4 日 時
令和8年2月7日（土）10：00～16：00
※日程・組み合わせ等の詳細については、後日申込チームにご連絡いたします。
- 5 会 場
埼玉県障害者交流センター 体育館
（〒330-8522 埼玉県さいたま市浦和区大原3-10-1）
- 6 参加資格・条件
次のすべての条件を満たす選手により構成する1チーム4名～5名で構成されたチームとする。
（1）小学生以上で身体・知的・精神に障がいがある者。
ただし、各試合に1名まで障がいのない方も出場できることとする。
（2）埼玉県に現住所を有するか、埼玉県内の学校、施設等に通学、入所、通所している者。
（3）1団体から、4チームまで申込をすることができる。
ただし、1団体から複数チーム申込する場合は、優先順位順に記載してください。
- 7 競技規則、競技の進め方
別紙参照
- 8 募集チーム数
最大16チームまでとする。
なお、申込が定数を超えた場合は、優先順位が1位のチームを優先し参加または抽選とする。
以降、優先順位2⇒3⇒4位の順に参加の調整をする。
- 9 競技方法
予選を行い、上位4チームによる決勝戦を行なう。
※ ただし、申し込み状況により変更することがあります。
- 10 表 彰
1位から3位までに賞状・メダルを授与する。
- 11 参加費用
1チーム 1,000円 （保険料含む）
大会当日、参加費を受付時に徴収いたしますので、お釣りのないようにご準備ください。

12 参加申込み方法

①下記URLまたはQRコードより、申込みフォームで参加申込みを行ないます。

なお、インターネットでのお申込みが難しい方は、【様式1】を郵送・FAX・メールでお申込みください。

※現在、メール送受信に不具合が起きることがありますので、可能な限りフォームでのお申込みにご協力ください。

申込みフォーム：<https://forms.office.com/r/UH0ZYhwg98>

申込み期間：令和8年1月13日（火）17時00分まで 必着



参加申込みフォーム QR コード

②メンバー表の提出

下記URLまたはQRコードより、メンバー表をフォームで申込みいただけます。

なお、インターネットでのお申込みが難しい方は、【様式2】を郵送・FAX・メールでお申込みください。

メンバー表申込みフォーム：<https://forms.office.com/r/11uXLkVbu3>

提出締切り：令和8年1月22日（木）17時00分まで 必着



メンバー表申込みフォーム QR コード

※①②について、メールまたは申込みフォームでお申込みいただいた方は、3営業日以内に返信・受付完了のメールを送付いたします。メールが届かない場合はお電話にてご連絡ください。

13 服装・ラケットについて

（1）服装は運動に適したものを着用してください。

また、上着・タオル・体育館シューズ・その他必要な物は各自で用意してください。

下肢装具を装着している場合は、汚れを落として体育館にご入場ください。

（2）この大会では、ラケット（STT用ラケットまたは縦11.5cm×横27.5cm×厚さ2cm程度の木の板）を主催者にて準備します。

なお、手指等に障がいがあるために主催者が準備するラケットの保持が難しい方は、マイラケットの持参が可能です。 ※打面の横幅が27.5cm以内とする。

14 参加者遵守事項

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる。
- ・各自タオルを準備し、他の参加者と共用しないこと。
- ・ゴミは各自で持ち帰ること。

15 傷害保険

主催者が、参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入します。

<保障内容> 通院時：1,500円/1日・入院時：3,000円/1日・死亡時：300万円

16 その他

（1）疾病・傷害などの対応について

大会中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行います。ただし、その後の処置についての責任は負いません。なお、参加者は医療機関受診時に必要な保険資格が確認できるいずれかのもの（マイナ保険証〔医療保険の資格情報、資格情報のお知らせ含む〕、資格確認書）を持参してください。

（2）写真撮影・広報等について

- ・本大会において撮影する写真は、当事業の報告書、主催者のホームページや会報に掲載、あるいは障がい者スポーツの広報用として使用することがあります。大会当日に報道機関が来場した場合、写真、映像が新聞等で報道されることがあるので、ご了承のうえご参加ください。
- ・個人、チームで撮影する写真、動画の使用は、個人利用に限ります。参加者の肖像権や個人情報保護の観点から、他の個人が写っている場合は、個人が特定できる状態でホームページ・SNS等に掲載しないよう取扱いには十分にご注意ください。

（３）施設の利用について

大会当日、施設内には一般利用の方もいらっしゃいますので、譲り合ってください。
会場には食堂がありますが、混み合う恐れがありますので、各自昼食のご準備をお願いいたします。

(4) 来場方法について

車で来場する場合、歩行に支障のない方は、交流センター裏、北側駐車場にお止めください。
公共交通機関をご利用される方は、さいたま新都心駅から無料送迎バスをご利用ください。



【さいたま新都心駅

→埼玉県障害者交流センターまでの略図】

【埼玉県障害者交流センター 駐車場案内図】

※歩行に支障のない方は、北側駐車場をご利用ください。（送迎者がいる場合も含む）

《問合せ・申込先》

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会

7330-8522

さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

電話：048-822-1120 FAX：048-822-1121

HPアドレス <https://sainokuni-sasa.or.jp>

E-mail アドレス 2004@sainokuni-sasa.or.jp

別紙

本大会の競技の進め方

①＜試合前＞

- サーブ権決定ならびにコート決定のために、チーム代表者によるじゃんけんを行い、勝ったチームからサーブ権・コートの決定権を与える
- 主審の合図のもと、ウォーミングアップを1分間行う

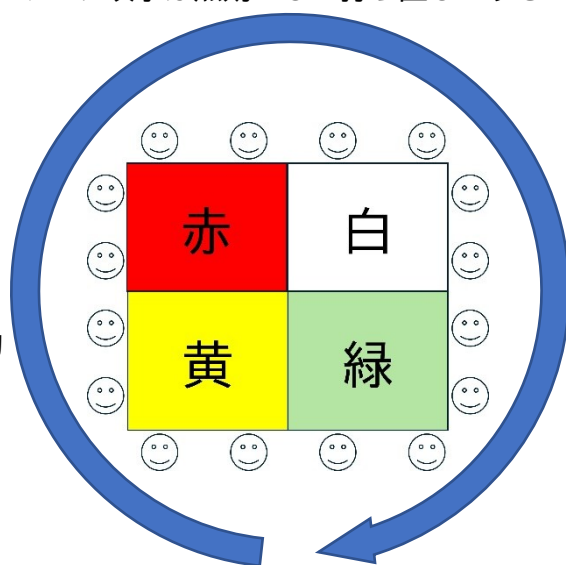
②＜試合時間＞

- 予選の試合時間は7分とする
- 決勝の試合時間は10分とする
- ※参加チーム数により変更する場合があります

③＜試合開始＞

- 審判の合図で試合を開始する。
- サーブ権を得たチームから、ボールをコート上に置き、「いきます」等の合図の後、サーブを打ち、反則（サービスミス、ボールアウトなど）等が起こるまで、4チームでボールを打ち合う。
- 試合は、失点方式で行なうため、反則等があったチームに失点1点が加算される。
- サーブは時計回りで一人ずつおこなう。（下図参照）
- ※サーブ時ローカルルール
チームの境目同士へのサーブ攻撃は無効として打ち直しとする

（図）
サーブ権の移動



④＜順位＞

- 試合終了時に失点が少ないチームから順にポイント（勝点）を4点、3点、2点、1点を与え、最終的に合計ポイント（勝点）の多い上位4チームが決勝戦へ進出する。
- 合計ポイントが同じ場合は総失点の少ないチームを上位とする。
- ただし、総失点数も同じ場合は、チーム代表者によるじゃんけんで決定する。
- ※決勝戦終了時、失点数が同じチームがいた場合は予選の結果を持ち越すこととし、予選上位のチームを決勝戦上位の順位とする。

⑤＜退場＞

- コートから退場する。